



スコーピオン ネオ

SCORPION[®] NEO



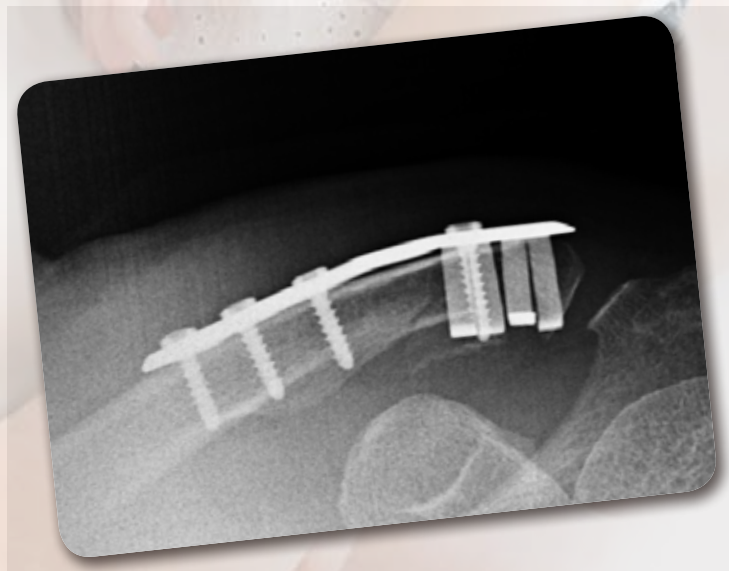
鎖骨遠位骨片を強くや

適 応

鎖骨遠位端骨折

特 長

- 強固な固定性
前後のアームとスクリューにより遠位骨片を固定
- ユニークなデザイン
鎖骨にあわせたアナトミカルな形状
- 早期のリハビリが期待できる
肩鎖骨筋運動機能を妨げないシステム



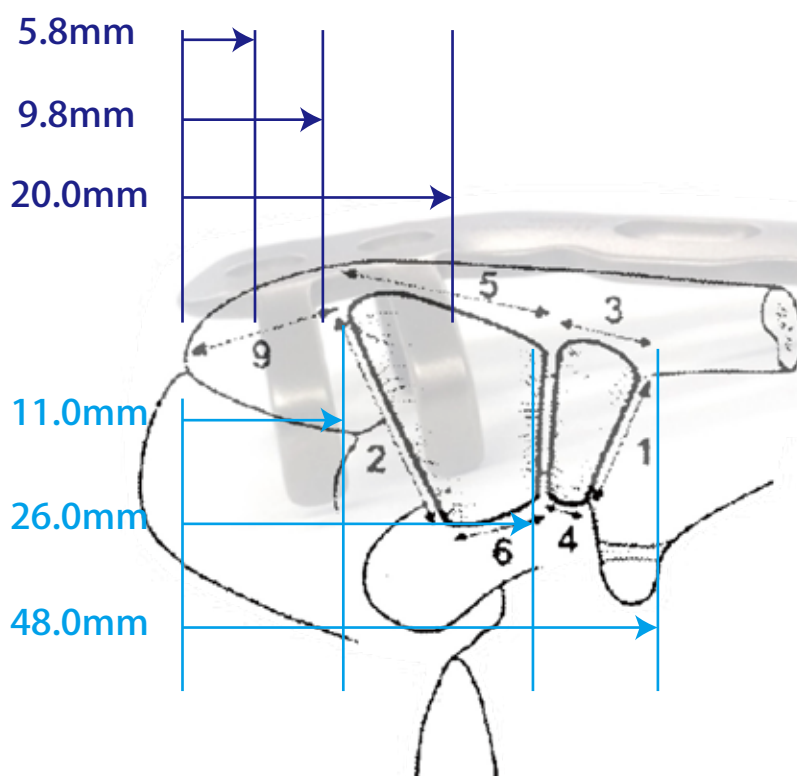
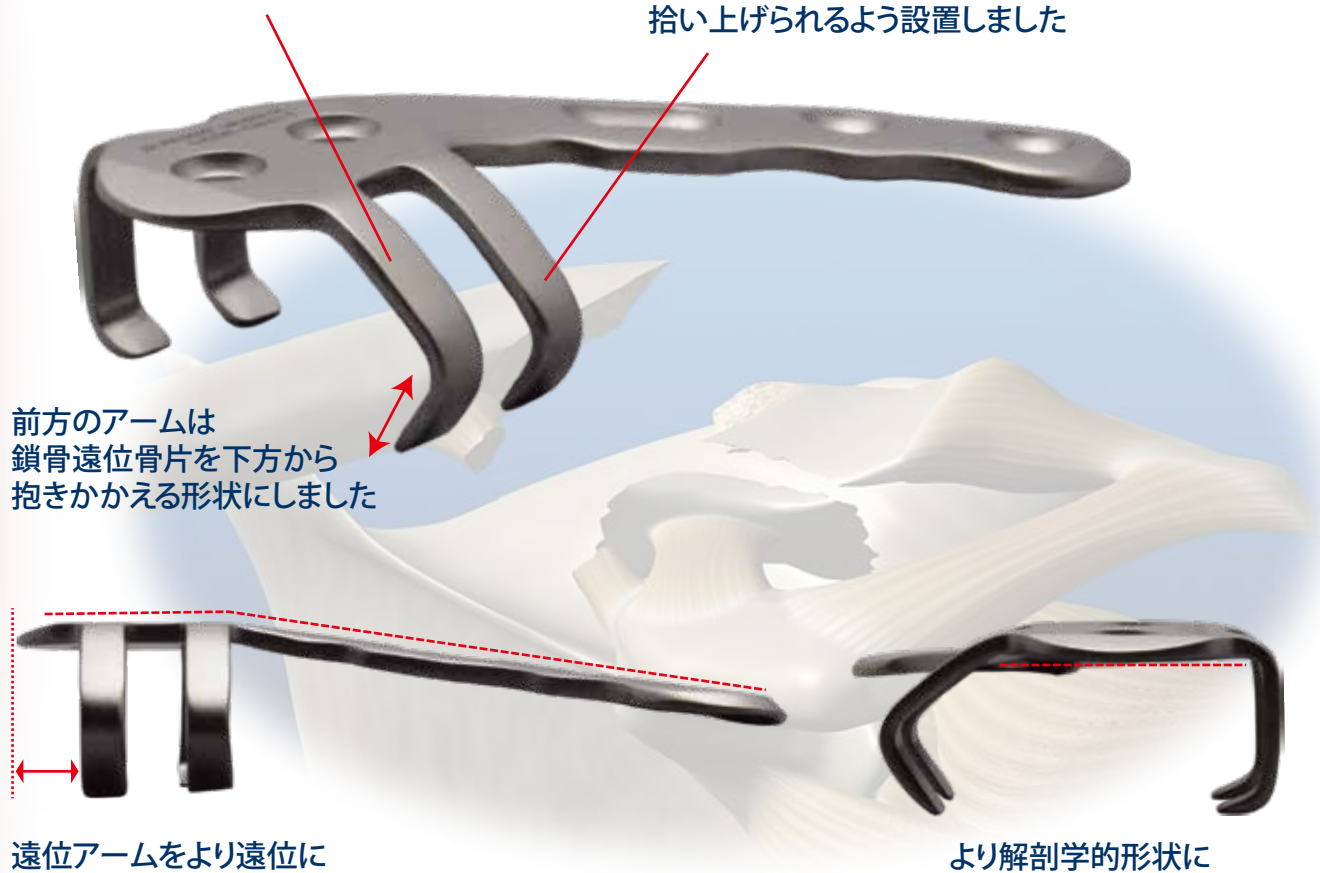
さしく抱きしめる

Small Fragment Arm

遠位のアームは小骨片を捉えられるようより遠位に設置しました

CC Ligament Arm

近位のアームは下方の骨片を拾い上げられるよう設置しました



SCORPION® NEO



SCORPION NEO



R2 (Large)



R3 (X large)



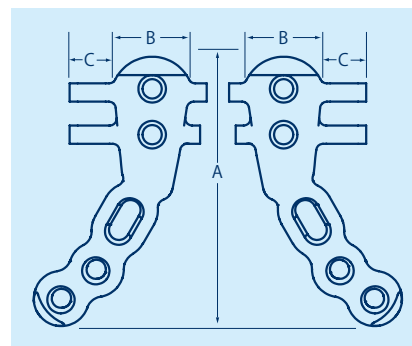
R4 (XL large)



R5

(実寸大)

| | 旧製品番号 | 旧規格 | 新製品番号 | 新規格 | A (mm) | B (mm) | C (mm) | 厚さ (mm) |
|------|------------|-------|----------|-----|--------|--------|--------|---------|
| 右鎖骨用 | TR001PRL | ラージ | TR001PR2 | R2 | 63.6 | 17.5 | 14.3 | 2.0 |
| | TR001PRXL | Xラージ | TR001PR3 | R3 | 64.6 | 18.2 | 15.3 | |
| | TR001PRXLL | XLラージ | TR001PR4 | R4 | 64.6 | 19.4 | 15.3 | |
| | | | TR001PR5 | R5 | 64.6 | 20.6 | 15.3 | |
| 左鎖骨用 | TR001PLL | ラージ | TR001PL2 | L2 | 63.6 | 17.5 | 14.3 | |
| | TR001PLXL | Xラージ | TR001PL3 | L3 | 64.6 | 18.2 | 15.3 | |
| | TR001PLXLL | XLラージ | TR001PL4 | L4 | 64.6 | 19.4 | 15.3 | |
| | | | TR001PL5 | L5 | 64.6 | 20.6 | 15.3 | |



販売名：スコロピオン (Ti)
 医療機器承認番号：21300BZY00016000
 材質：純チタン
 ※(使用スクリュー)皮質骨スクリュー(3.5mm/チタン)

*在庫状況により、製品番号・規格の表記が新旧混在する場合があります。

※禁忌・禁止

SCORPION NEOは純チタン製ですので、一度曲げたアームは絶対に伸ばさないで下さい。破損する恐れがあります。

3.5mm コーティカルスクリュー / セルフ (チタン合金)



| 製品番号 | サイズ (mm) | スクリューピッチ (mm) |
|-----------|----------|---------------|
| S61-35112 | 12 | 1.25 |
| S61-35114 | 14 | |
| S61-35116 | 16 | |
| S61-35118 | 18 | |
| S61-35120 | 20 | |
| S61-35122 | 22 | |
| S61-35124 | 24 | |
| S61-35126 | 26 | |

販売名：スクリュー (チタン)
 医療機器承認番号：21300BZY00453000
 材質：チタン合金

Surgical Technique

-insertion-



図1-1

プレートの選択

修復後、K-wireにて仮固定を行います。
テンプレートを用いて、鎖骨前後幅が合うプレートサイズを選択します。



図1-2

プレート設置

肩鎖関節に注射針を挿入し、プレート設置位置の基準とします。
プレートは後方アームを先に滑り込ませる方が設置が容易です。



図1-3

スクリュー設置

楕円形のスクリューホールの近位寄りにドリリングし、適切な長さの3.5mmコーティカルスクリューで固定します。
同様に近位側、遠位側のスクリューホールも固定します。



図1-4

アームの圧着

遠位アームを圧着します。圧着ベンチの後方部分を先に滑り込ませる方が挿入が容易です。
次に近位アームを圧着します。この際必要があれば、第3骨片をエレバ等で持ち上げながら圧着します。

⚠ 使用上の注意

前後のアームを圧着する際、周囲の軟部組織を圧着ベンチで咬まないよう、注意してください。また圧着は鎖骨の前後縁にアームがかかるまでとします。無理に圧着すると、骨片が損傷することがありますので注意してください。

- ※ プレートの位置は太さ23G相当の針などでAC-jointを確認、プレート頭部がAC-jointに掛からないように確認して下さい。(図1-1、1-2、2-1)
- ※ プレートの大きさは遠位骨片の幅とプレート頭部の幅が合うプレートを選択して下さい。(トライアルを用意してあります。)(図1-1、2-1)
- ※ 一度曲げたフックは破損の恐れがありますので、絶対に伸ばさないで下さい。(図1-4、2-2)
- ※ 無理に圧着すると、骨片が損傷することがありますので注意して下さい。(図1-4、2-4)

-extraction-



図2

- ①まずプレートに刺入されているスクリューを専用のスクリュードライバーで抜去します。
- ②次に鎖骨からプレートのアームをリリースします。



図2-1

小型のピンカッターを用いて前方アームを切り落とします

⚠ 使用上の注意

- ※ 尚、当社のスクリューとAO-スモールスクリューは六角ヘッドの規格が異なりますので、ご注意願います。(図2)



製造販売業者：株式会社 **Aimedic MMT**

〒108-0075

東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス TEL:03-5715-5211/FAX:03-5715-5265

URL:<http://www.aimedicmmt.co.jp/>